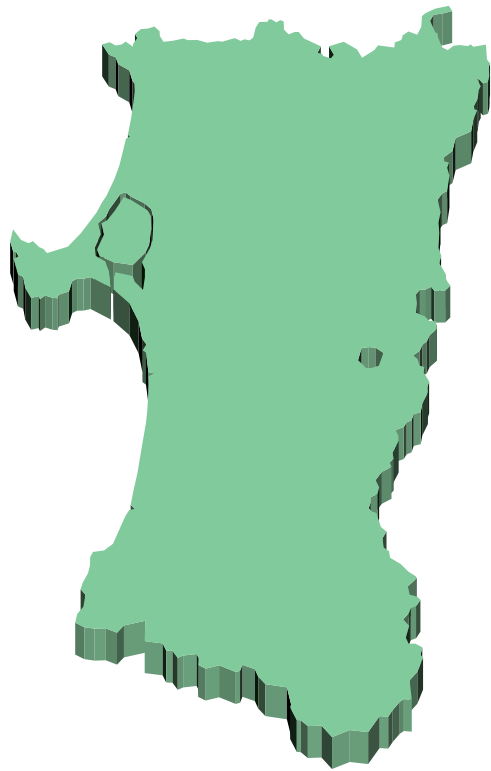
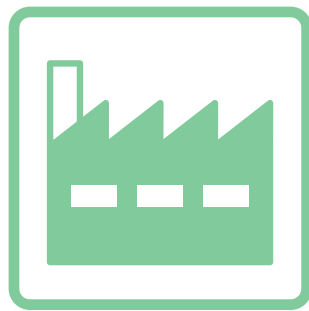


秋田県



ものづくり分野



秋田発 世界基準のものづくり

秋田精工 株式会社

秋田県

由利本荘市西目町
沼田字新道下572-2

1976年（昭和51年）設立

TEL 0184-33-2143



代表取締役
須田 精一



入社1年目
佐々木 圭則

- ・時代の最先端をいく自動機械の設計から加工、組立までをトータルにサポートしています。
- ・次世代の扉を開く優れた人材育成を図ります。

企業概要及び製品紹介

電子部品製造機械・半導体製造機械等の自動化・省力化設備の製造
設計～部品加工～組立～調整～納入～付帯サービスまでの、一貫したサービスの提供並びに
各種治工具設計・製造や部品加工も個別に対応。

【主要製造品】半導体製造装置、電子部品組立装置、及び保守パーツ・精密加工部品



人材育成方針

多様なニーズに的確にこたえられるゆるぎない技術力、そして一人ひとりが持つ感性と創造力を的確に引き出し、世界に通用するプロフェッショナルな人材育成を目指しています。

キャリアプラン

職場でのOJTを人材育成の基本とし、個人の適性に合わせたカリキュラムを組み技術を伝承していくとともに、より高い技術力、より高い次元を目指すためOFF-JTを補完し世界に通用する人材育成を行っています。

資格要件

チャレンジ精神旺盛で明朗快活
コミュニケーションやチームワークを第一に考えられる人

従業員の声（入社1年目 佐々木さん）

就職活動時、本社工場へ見学に行き想像以上に工場が大きく、やりがいのある会社だと思い入社しました。この1年間は夢中で突っ走ってきたという感じです。ですから、2年目はもっと視野を広げ、自分を高める為の勉強をしていきたいと思っています。

恵まれた自然環境と、
地域との共生の中で、
私達は「信頼される
製品づくり」を实践
します。

秋木製鋼 株式会社

秋田県
能代市能代町中川原26

1935年（昭和10年）創業
1967年（昭和42年）設立
TEL 0185-52-6311

<http://www.akimoku.co.jp>



代表取締役社長
佐藤 繁夫



入社5年目
市川 和孝

- ・ 鋳鋼品素材から機械加工、組立迄の一貫生産による製品供給
- ・ 常にチャレンジを続け、変化対応力のある企業を目指します。

企業概要及び製品紹介

「地方から世界へと発信します。」

秋木製鋼は火力発電、原子力発電分野の主要部材としての鋳鋼品を蓄積された技術と豊富な製造経験で数多く納入し、車輛部門から重機部門、環境部門、加工組立、溶接構造物に至るまで豊富な納入実績を誇っています。さらに多様化するニーズに対応するための新素材への取り組み、最新のテクノロジーと伝統の技術を投入し続けます。

人材育成方針

創業から培った伝統の技術と最新のテクノロジーを最大限に活用できる人材を育成する。常にチャレンジの精神で新たな領域に取り組みめるような環境を与え、次世代にむけた人材育成につなげる。

キャリアプラン

製品製作作業における当社技術の取得から製品完成までの業務を習得。
各種作業技術の資格取得から各種作業技術指導者へ。
業務工程管理から品質管理者、工場管理者へ。

資格要件

資格要件なし

従業員の声（入社5年目 市川さん）

昨年得意先工場で2ヶ月間研修してみて、弊社の製品がどのように関わっているのか大変学ぶことがたくさんありました。大切な経験を今後の業務に有効に活かしていくために、常にチャレンジの精神で何事も取り組んでいきます。

平行平面硝子研磨の製作

株式会社 斉藤光学製作所

秋田県

仙北郡美郷町本堂城回字若林
118-3

1972年（昭和47年）設立

TEL 0187-85-3300

[http://www.interset.ne.jp/
~optsaito/](http://www.interset.ne.jp/~optsaito/)



人事担当
管理課課長
斉藤 高留



入社1年目
藤澤 彩

- ・結晶材研磨、超薄物平行平面硝子研磨品の製造販売。
- ・地域採用から硝子研磨スペシャリスト集団への育成。

企業概要及び製品紹介

平行平面硝子研磨品は、ハイテク、マルチメディアの産業に欠かせない製品です。光学分野、電気分野、測量機器分野、通信機器そして医療機器分野にと幅広く供給させて頂いております。また、結晶材研磨加工のサファイア研磨はLED（発光ダイオード）の製造には必要な部品です。

LED用途：信号機、鉄道交通機関、電光掲示板、ディスプレイのバックライト、各種照明等。



人材育成方針

経営理念の『心豊かな製品の提供に徹し、お客様の信頼こそ企業存続価値と利益に通じると心に誓い、静かな企業成長を目指し、物心両面の幸せを目指す。』を基に経営コンサルティング講師をお招きし、全社員参加にて勉強会を継続的に実施し、社会貢献が出来るリーダーの育成を目指し3年が経過致しました。08年超モノづくり部品大賞・奨励賞（日刊工業新聞社）、東北IT経営実践ベストモデル賞（東北経済産業局）を受賞するまでに成りました。

キャリアプラン

当社では、サファイア研磨品を生産しております。地球規模の環境問題がテーマの中で、将来需要が見込まれているLEDに必要な部品です。LED（発光ダイオード）は、順方向に電圧を加えた際に発光する反導体素子です。LED照明は省エネルギーで環境にやさしく光源寿命は長く、今後の市場拡大が見込まれています。

資格要件

資格要件なし。

従業員の声（入社1年目 藤澤さん）

私は、入社してもうすぐ1年を迎えます。私は最終検査工程で研磨品の目視検査をしています。入社した時は、検査数もこなせず、不良を見つける事が簡単には出来ませんでした。今では、数量もある程度こなせるようになりました。また、最近は検査器具で検査データ取りや、パソコンでデータ作成も出来る様になりました。自分の実力向上を実感しています。

高度な自動化技術で航空機 関連産業分野へ参入

株式会社 三栄機械

秋田県

由利本荘市川口字家妻146-3

1971年（昭和46年）設立

TEL 0184-23-1094

<http://www.sanei-kikai.com>



取締役総務部長
佐藤 俊雄



入社4年目
嵯峨 真一

- ・「夢の実現、限りない可能性」をモットーに、チームワークで新しいことに挑戦し続けるものづくり企業です。
- ・お互いの違いを認め合い、尊重し合って、前向きに自主的に行動できる人材を育成（成長願望の旺盛な人大歓迎）

企業概要及び製品紹介

当社では産業用機械の設計製造や、プラント工事を幅広く行っております。早期警戒管制機のレーダードームの点検作業台を防衛省に納入したのをきっかけに、平成11年から航空機関連分野に参入。高い自動化技術が認められ、平成14年にはボーイング社の「747」型機用の航空機機体製造用治具を納入している。最近では、ボーイング社の次世代中型旅客機「787」の製造に使用される治具や純国産機C-XやP-Xの組立治具とか試験装置なども受注している。



人材育成方針

企業の目的は利益の追求であってはいけない。利益は社会に貢献した結果である。よって企業の目的・使命は社会貢献である。企業活動をするのは人であり社員の成長なしに企業の成長はない。人間は誰でも無限の可能性をもって生まれてきている。成長すると言う事は昨日よりちょっと良く変わる事。変わると言う事は心で気づき、目的の為に繰り返し努力して行動する事や、昨日まで経験しなかった事を体験し、それに馴れる事。当社は成長する環境を仕事を通じて提供する。

キャリアプラン

ビジネス環境を取りまく変化の激しい中で、企業価値の向上に役立てる、新たな発想で創造的な働きを通じて仕事の出来る社員づくりを目指す。

自立的、主体的に挑戦できるキャリアプランを提供します。

資格要件

資格要件なし

従業員の声（入社4年目 嵯峨さん）

私が担当しているのは、大型5軸加工機を使った機械加工、プログラマー兼オペレーターとして、航空機関連の機械を主体に複雑形状の加工を行っています。機械加工は技術力と発想力が試されるので、製品が完成した時には大きな達成感があります。

国産広葉樹の製材品、
無垢のフローリング、
立体的羽目板及び樺細工
を 提供しています

たてつ
田鉄産業有限会社

田鉄産業 有限会社

秋田県

仙北市角館町下菅沢110-1

1948年（昭和23年）設立

TEL 0187-54-4011

FAX 0187-54-2051

<http://www.seizai.jp>



代表取締役
田口 宗平



入社3年目
細川 澄太

天然の木材のみが持つ優しさを、最大限に引き出すことを目指し日夜努力を重ねております。また、木材の新たな可能性を追求してまいります。

企業概要及び製品紹介

当社は広葉樹の製材品を提供する会社です。フローリング、壁面材、グリーン材から人工乾燥材、樺細工・木工品の製造販売も行っております。また、徹底した在庫の管理、市場調査によって木材の伐採から製材、加工、出荷まで一貫した生産を行い、いつでも安定した供給能力を持っています。

主な製品

- ・国産広葉樹の一般製材（クリ、ホオ、ナラ、ブナ等約20樹種を取扱い）
- ・家具材、内装材、玩具材、彫刻材、梱包材、床材、各種乾燥材の製材販売
- ・巾広無垢フローリング及び意匠登録の羽目板の製造販売
- ・武士の手内職からはじまり、現代に伝わる伝統工芸品「樺細工（桜皮細工）」他、木工品



壁麵材



樺細工

人材育成方針

各人が合理性と採算性を意識し、会社及び社会のために自発的に率先して行動できる人材を育成しています。

キャリアプラン

各ポジションを一定の要件を満たした時点で、ワンランクアップして交替し、持ち回ることによって現場のプロを育成していく、現場ローテーション制を採用しています。

資格要件

健全で労働意欲が高ければ特にありません。

従業員の声（入社3年目 細川さん）

・入社してから幾つかの仕事を担当していますが、広葉樹は天然の原木で癖があるため、1本1本瞬時にその特徴を判断して、歩留りの高い製品を作っていく必要があります。重い材料を扱うことに苦勞も多いですが、頭を使って工夫を凝らす場面が多いため、手際よく製品が出来たときはその分喜びも大きく、やり甲斐のある仕事だと思っています。

高度な設計技術と 金構技術で建設業界に 貢献する エンジニアリング企業

千代田興業 株式会社

秋田県
秋田市川尻町字大川反170-49

1951年（昭和26年）設立
TEL 018-864-6200

<http://www.k-chiyoda.jp>



マイスター：
当社の教育訓練担当責任者



入社2年目
館岡 良之

企業概要及び製品紹介

全構協工場性能評価Hグレードの認定を受け鉄骨制作会社として、高層ビルやマンション、工場、屋内体育館、橋梁、鋼構造物の設計から施工まで対応している。また、建設事業部では総合建設元請けとして、一般土木建築も請負っている。H14年にはISO9001:2000の認証取得済。

人材育成方針

「技術の研鑽に励み、顧客の要求する品質の製品を提供し、社会に貢献する」を品質目標として、社員一丸となって、教育訓練及び改善活動に取り組んでいる。

キャリアプラン

当社では部門ごとに必要とされる技術が異なるが、入社して3年を目安に国内のどこにでも通用する溶接技術や非破壊検査技能、鉄骨制作管理技能、鉄骨制作検査技能等の技術習得を目標として、熟練者が指導したり、また社内研修や勉強会を実施しキャリアアップに努めている。

資格要件

当社では部門ごとに必要とされる資格が異なるため、入社後に配属先の業務の進捗状況を上司が確認しながら、必要な資格を取得してもらうこととしている。
はじめに資格ありきではない。

従業員の声（入社2年目 館岡さん）

以前鉄工関係の仕事をしていましたが、一身上の都合により退職し、ポリテクセンターの金属加工科で能力開発の勉強をしていました。卒業の時にハローワークの募集広告を見てレベルの高い仕事をしていると感じて応募しました。入社してから周りの先輩たちの指導もあり、溶接技能評価試験に合格し、更に高いレベルに挑戦しています。給与は決して多くはありませんが、一家を支えていくだけの給与は頂いています。

サービス分野



サービス創造企業 (誠実・顧客志向・創造性)

株式会社 イヤタカ

秋田県
秋田市中通6-1-13

1974年(昭和49年)設立
TEL 018-835-1187

<http://www.iyataka.co.jp>



人材育成責任者
総務部部长 工藤 実



入社5年目
ウエディングプランナー
ブライダル部 伊藤 新太郎

私たちの創り出すサービスで、人を豊かにし、人生を豊かにし、
社会を豊かにすることを目指します。

企業概要及び製品紹介

結婚式、レストラン、各種宴会、レンタルドレスなどを通し、お客様へのサービスを提供し、
人・人生・社会を豊かにすることを目指し、サービスを創造しています。

人材育成方針

誠 実：私たちは「自分のしぐさや、言葉の一つ一つが、お客様から信頼を得るもとである」
ことを心に刻み仕事に励みます。

顧客志向：私たちは「お客様の嬉しいを自分のうれしさ」として仕事に励みます。

創造性：私たちは「常にお客様が求めるものを探り、
それを“かたち”にする事をやりがいに感じ」仕事に励みます。

常に上記の3要素を大切にしながら、働くことができる従業員を育成しています。

キャリアプラン

近年、当社では人事制度の改革により、従業員がより働きやすい環境づくりを実現しました。
おかげで、様々な仕事の役割につく各人が、より適正な評価と目標管理ができる環境が実現
し、従業員が活き活き伸び伸びと成長しております。また近年では人事異動の活性化により、
トータリティーの高い従業員が増えました。

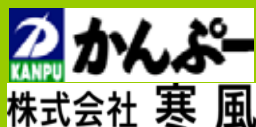
資格要件

「誠実、顧客志向、創造性」以上の言葉に共感してくれる方ならOKです。

従業員の声(入社5年目 伊藤さん)

高校生の頃から人と接する仕事に就きたいと思いこの仕事を選びました。私は現在ウエディン
グプランナーという仕事をしています。まだ分からないことばかりですが、回りの先輩社員
の方々に教えていただきながら日々頑張っています。これから先も、お客様からの「ありがとう」
という言葉をお励みに、「お客様の記念日」のお手伝いをしていこうと思っています。

心やすらぐ『石文化創造』
～美しい景観を創り、
人々の心を癒し、
繊細な日本の心を育む
ことを目指す～



株式会社 寒風

秋田県
男鹿市脇本脇本字前野1-1

1946年（昭和21年）設立
TEL 0185-25-2222

<http://www.kanpu.co.jp/honsha/>



マスコットキャラクター
カンプーくん



入社5年目
江畑 勇人

- ・男鹿石（寒風石）の採掘、生産・加工、設計・施工、工事まで一括して行い、美しい景観を創り出す。
- ・石を扱うのは最も古い技術であり、その技術と知恵を現代に伝えるために、「人づくり」にも力を入れる。

企業概要及び製品紹介

昭和21年11月、秋田の銘石である「男鹿石（寒風石）」の採掘を目途に創業し、現在は、建設業、採石業、石材加工業、石工事業と幅広い分野で活躍している。

当社の特長は、「石材部」「石工部」「石材加工部」「土木部」を設け、各部署で業務に当たっていること。「石材部」では採掘（間知石・鉄平石などの生産）、「石工部」では建築・環境石材の設計及び施工、「石材加工部」では墓石など各種石製品の加工、「土木部」では土木・造園工事を行っている。つまり採掘、生産・加工、設計・施工、そして実際の工事までを一括で施工することができる。



人材育成方針

～モノづくりは、まず人づくりから～

- 挨拶、清掃の励行 -

挨拶ができない人が、良いモノを創ることができるか？ 掃除（後片付け）ができない人が良いモノを創ることができるか？

良いモノづくりを目指すには、人づくりが大切である。人として当たり前の挨拶、清掃ができるからこそ、良いモノを創ることができる。

キャリアプラン

・石材技能施工士の【石積み作業】【石張り作業】【石材加工作業】それぞれの1級、2級の技能の取得をバックアップ。

・OJTシステム

「OJTシート」の項目を日々意識しながら、毎日の仕事に取り組み「今日はこうしてみよう」その積み重ねが自己革新につながります。

資格要件

予め特別な資格などは不要。実際に採石場、現場で先輩から指導を受けて技術を習得。

従業員の声（入社5年目 江畑さん）

石材加工、石張り作業から始めたこの仕事。石に魅せられて、石積み職人を目指し、現在は全国を飛び回る毎日を送っています。男鹿石の石積みを残し、技術を伝えていけたら最高です。技術を伝えられる若い石工が、もっと増えたらと願っております。

地域福祉に 貢献

社会福祉法人 相和会 (そうわかい)

秋田県
横手市上境字館133-5

(法人本部)
養護老人ホーム映月荘(内)

1967年(昭和42年)設立
Tel 0182-36-1211
Fax 0182-36-1235



理事長
萱森 真雄



生活相談員
久米 幸子

- ・児童福祉から老人福祉分野まで、地域に密着した多様なサービス体制を提供。
- ・人のお世話が好きな方を積極採用。人との関わりを通じ人格を磨いていく。

法人事業概要及び運営方針

養護老人ホーム・特別養護老人ホーム(2カ所)・短期入所・ケアハウス・デイサービス・訪問介護・ケアプラン作成・在宅介護支援センター・小規模多機能居宅介護・高齢者グループホーム・介護予防デイサービス・保育園(2カ所)の事業を展開しております。

「やすらぎ」と「信頼」をモットーとして、「入所者(利用者)主体の生活」を運営の最重要方針としています。又、地域の高齢者福祉サービスの充実を図るため、在宅サービスメニューの多様化に取り組みながら、積極的に地域との交流に努め、その責務の一端を担うべく日々の運営に努めています。

人材育成方針

社会福祉法人での運営を行っていますが、民間企業同様、企業は人なりです。基本的には人との触れあいに積極的な方で、何事も深く・良く考えられる思考を持った人を積極的に登用していきたいと思っております。再チャレンジされる方についても同様な考えに基づき採用を致しております。又、研修制度や職場内OJTを通じ質のレベルアップに努めています。

キャリアプラン

当法人では各施設毎に研修計画を作成し、各職種・階層毎に積極的に外部への研修に参加させております。又、内部研修は実践的で即現場に役立つ研修を中堅職員が主体となって行っております。

資格要件

ヘルパー2級又は介護福祉士の資格を有する方で、施設等での経験者であれば、即戦力として活躍できます。※(平成21年3月までに介護職員3名を追加募集致します)

従業員の声(養護老人ホーム勤務 久米さん)

以前も勤めていましたが出産を機に一旦退職しました。現在、再び採用して頂き6年目を迎えています。ヘルパーの事業所から養護老人ホームの生活相談員に替わり、今まで多くの事業所で勉強してきたことが大変役立っています。各種の事業所がある為、責任ある職位に登用される機会が多いほうだと思います。

地域社会を食の提供を 通じて支えていく

株式会社 テラタ

秋田県
能代市出戸本町19-10

1957年（昭和31年）設立
Tel 0185-52-6221

<http://terata.jp>



人材育成担当
総務部長
竹内 誠



入社3年目
田中 祐美子

- ・地域の四季折々の食文化に則した食の提供に全力で取り組み
毎日地域最安値の低価格と高品質でお客様を支えていく。
- ・お客様、働く仲間、お取引先に心から感謝できる人材教育。

企業概要及び製品紹介

秋田県能代市を中心にスーパーマーケット（SM）5店舗を運営している。大手SMと異なり小商圈高来店頻度型の小型店舗を有し、お客様の冷蔵庫として使って頂ける地域SMです。地域の食文化を大切にする地域密着型SMであり価格政策においても地域最安値で毎日安心してお買上げ頂ける低価格政策を打ち出している。品質においても高品質である事を前提条件のうで低価格である事を徹底している。

人材育成方針

毎日何千人ものお客様がお店に来店頂く。わざわざ来て頂くお客様に心から感謝する気持ちがなければ良い商品は販売出来ないし良い接客も出来ないと考えている。同時に働く仲間、お取引先に感謝出来なければ同様である。以上の事が根底にあって新鮮な商品、笑顔の接客が生まれる。また社内標語を掲げ「テラタ5つの確認」としている。1.いつもの100点より、いつもの80点からの努力と謙虚な姿勢がある。2.他人と過去は変えられない。変えるのは自分と未来である。3.自分の役職、職位を理解した企業内経営者である。4.組織の中で社内ルールを守り協調性がある。5.お取引先、地域社会と共存共栄する。

キャリアプラン

所属するボランティアチェーン主催の研修制度（東京で開催）、研修講師によるセミナーを中心に若手の能力向上に努め実力あれば入社数年でチーフ昇格もある。

資格要件

資格条件なし。

従業員の声（入社3年目 田中さん）

高校を卒業して入社させて頂き向能代店に配属されました。その後3年目からバイパス店に異動になり同時にチーフになりました。最初は不安でどうしたらいいのか分からなく年齢も上の方がほとんどで戸惑いもありましたが皆に協力頂きながらチーフとして頑張っています。また東京で行われるセミナーに参加し接客のあり方やレジの異算金撲滅への取り組み方などについて勉強させて頂いています。今後も良い接客が出来るように日々努力していこうと考えております。

日本一の酵素風呂が ある高原の宿

プラザホテル 山麓荘

秋田県
仙北市田沢湖生保内字駒ヶ岳
2-32

昭和58年6月設立
TEL 0187-46-2131

<http://www.sanrok.com/>



取締役統括営業部長
田口 正一



入社5年目
畠山 照美

従業員の多くが地元出身者で、ホテルの売店では地場産業の商品を多品目取り扱っており、微力ながら地域に貢献している。

企業概要及び製品紹介

当社は、田沢湖高原温泉郷、水沢温泉郷、飯坂温泉、鳴子温泉郷の4カ所でホテル業を運営しています。お客様にニーズにあった料金体系、心温まる接客サービスに努めています。田沢湖高原、飯坂には酵素風呂（檜のオガクスと米ぬかのブレンド）を設置しています。

人材育成方針

当社では、積極的に高校新卒者を採用し、職場において諸先輩の指導のもと、ホテル業の社員としての知識、教養を修得しています。入社2～3年後には海外研修を行い、諸外国の接客サービスを実感し、業務に還元されています。

資格要件

資格要件なし。

従業員の声（入社5年目 畠山さん）

以前より接客業に興味があり弊社に入社いたしました。実際働いてみると、思っていたより大変な事もあり、華やかに見える仕事ほど大変だと実感しました。そんな中でもお客様に應對して感謝される喜びもあり、私自身頑張れる活力になりました。いろいろな方々との出会える事も嬉しく思っています。

銘柄豚肉を全国に販売

有限会社 ポークランド

秋田県

鹿角郡小坂町小坂字台作1-2

1995年（平成7年）設立

TEL 0186-29-4000

<http://www.momobuta.co.jp>



代表取締役
豊下 勝彦



入社4年目
柳沢 恵理

- ・養豚事業を中心に、100名が農業（畜産）に従事し、年間11万頭出荷される「十和田湖高原ポークSPF桃豚」を、生産・販売。
- ・マニュアル化した生産管理方式を実施。（経験不問・高卒以上）

企業概要及び製品紹介

「食の安全性を追求し生産物を最終的に消費されるまで出来る限り責任を負う」を経営理念に置き、平成16年には「生産履歴公表豚肉のJAS規格」を日本で初めて取得し、併せて日本初の試みとして、「ICタグを導入した豚の個体管理システム」の運用、飼料への合成抗菌剤・抗生物質の無添加等を行い、「十和田湖高原ポークSPF桃豚」として市場で非常に高い評価を得ている。

人材育成方針

スローガン：農業で幸せになろう

国内自給率が約40%の現状であるが、養豚事業を核として第1次産業である農業で、地域活性化を目指している。生産管理のマニュアル化やISO14001を導入し、従業員を育成している。

キャリアプラン

当社では、「素人でもできる養豚業」技術の確立を目標としている。マニュアルに基づき教育を行い、おおよそ1年程度で現場の担当を任せられるレベルに達している。また、能力とやる気があれば、年齢や経験年数を問わず、管理職として現場管理を任せている。将来的には独立への支援も検討している。

資格要件

資格要件なし。

従業員の声（入社4年目 柳沢さん）

私が努めているポークランドグループでは自社ブランドの十和田湖高原ポーク「桃豚」を年間約11万頭出荷しています。

入社後、半年間の研修を経て現在は部署、繁殖部へ配属になりました。研修期間はいろいろな部署で研修するのですが、一番興味があった部署で働くことができ毎日楽しく働いています。配属したての頃は出来ることが少なく、余裕もなかったので決められた仕事をこなすだけで精一杯、一つ一つの作業の意味まで考えることが出来ませんでした。先輩や上司より解らないことを教えていただき、お陰で少しずつですが自分の考えを持ちながら仕事をする事が出来るようになりました。

まだまだ失敗したり、迷惑をかけることも多々ありますが、指導していただいたことを吸収し、一人前に働けるようになりたいと思います。

農業分野・その他

